

第2回

南古谷駅周辺まちづくりWS 2025

～東邦音楽大学附属第二高等学校生徒会からの提案～

「みどりと音楽溢れる笑顔の南古谷」

潤いがあり、人の顔がわかる住みたいまち 南古谷

《提案 その1》

駅構内、スペースに誰もが、気軽に弾ける
スリートピアノの設置をすることを提案します。

- このキャッチフレーズにある「音」に子供から大人までが触れることで、親しみをもつことができます。
- さらに「みどり」からピアノを緑とマッチするデザインに南古谷の住民の皆様と考えることで、交流ができるのではないかと思います。

《提案 その2》

南古谷のテーマソングを創り、
それを電車の発車メロディーにすることです。

- 南古谷小中学校の生徒さんからや地域の方々から歌詞を募り、また地域在住の方から作曲していただきその「音」を発車メロディーにすることで、聴き馴染みのある曲にすることができると思います。

《提案 その3-1》

駅構内また、駅周辺を快適な場所にする事です。

- ①川越線は、約20分間隔で運転されています。
春秋は、過ごしやすいですが、夏冬は、体調を崩しやすい気候となります。
乗り過ごしてしまった場合など20分はかなりに負担となっています。
是非待合室を設けていただきたいです。

《提案 その3-2》

駅構内また、駅周辺を快適な場所にする事です。

- ②ゴミの数が増えつつあります。
ゴミ箱の数を増やすことが必要であると思います。
- ③学生・生徒のふところにやさしい飲食店があれば、
嬉しいです。